



よさの

第16号 H25.12発行

編集/発行

与謝野町農業委員会

広報編集委員会

〒629-2498

与謝郡与謝野町字加悦433番地
(加悦庁舎2階)

TEL:0772-43-2191 (直通)

FAX:0772-43-2194

うれしい収穫の時！お米の収穫祭！



上手に刈れたよ！

重い...けど楽しい！



食欲の秋！食育の秋！

※野田川わーくぱる前のほ場で撮影(平成25年10月6日)

第16号のもくじ

- 視察研修に行ってきました.....2
- 有害鳥獣シリーズ.....3
- 年金のお得ポイントシリーズ.....3
- お米の収穫祭の開催について.....4



▲6月の田植え
体験祭りの様子

▼10月に行われた
お米の収穫祭の様子



いさ！自分たちで植えた稲を収穫！

視察研修に行ってきました!

～耕作放棄地再生利用緊急対策事業～

〈行先〉

兵庫県淡路島
愛媛県東温市



与謝野町農業委員会では、10月31日～11月1日の2日間 に渡って、兵庫県淡路島・愛媛県東温市で視察研修を行いました。そこで、参加委員を代表しまして2人のレポートを紹介します。



愛媛県東温市庁舎で話を聞く委員

→(有)新家青果の高性能冷蔵庫を視察。



耕作放棄地から再生された東温市宝蔵寺地区の農地



耕作放棄地から再生された淡路島の農地

1日目 兵庫県淡路島 (有)新家青果を視察して

私の住んでいる地域でも、年々耕作放棄地が増加し、どうやって荒廃を防げばよいのか興味がありました。

現地に着き、あたりを見回すと、開墾ではないかと疑うくらい規模が大きく、耕作放棄地の減少にどのように取り組んでいけばよいのか改めて考えさせられました。

解消された農地では玉葱・白菜が作られており、今後はブロッコリーの生産にも挑戦されるようで、生産規模の大きさにも驚くばかりでした。

(有)新家青果が所有する高性能冷蔵庫は建設費3億円・年間電気代は約1000万円、庫内の温度は0度です。保管用ラックに微電流を流すことにより玉葱を凍らせないようにし、年間安定的に玉葱を長期保存・販売が可能になったとのこと。この研修を生かせるよう今後も頑張りたいと思います。



(池田治委員)

2日目 愛媛県東温市 宝蔵寺地区を視察して

2日目の研修は、愛媛県の東温市農業委員会を訪ねた。東温市の東側にある宝蔵寺地区へと案内されるとそこは棚田の集合地だった。

ここではNPO法人「なもし開縁隊」が荒廃農地の再生に取り組んだ。その手段とは、学生の教育の一環として代掻きから刈取り作業まで自分たちで実践し、農地の復元に挑んだことである。従前の土地はすすきやセイダカアワダチソウなどが繁茂し、農地を復元するには相当な苦労があったことが推測できる。

この東温市での成功の要因を推測するなら中学生から大学生等の若い世代を取り込めたことが成功の要因ではないだろうか。今回の研修が必ず役に立つ日が来ると願いつつ今後の農業委員会活動に力を入れていきたい。



(西原良一会長)

京力 きょうりょくのうしよう 農場プラン

～人・農地プランの京都府版～

途中経過報告



▲検討会当日の様子

平成25年11月29日に開催された京力農場プラン検討会では新たに後野・石川亀山・石川堂谷の3地区のプラン案が審査・検討を経て承認されました。これにより、合計7地区のプランが作成されました。

現在町では、全地域で「京力農場プラン」の作成を目指しており、まだ検討されていない地域に関しても、これから改めて案内をさせていただく予定です。興味を持たれました地域がございましたらお気軽に農林課 農業振興係 (☎43-2191) までご連絡ください。

■体の特徴■

体長：50cm～60cm

■食べ物■

雑食性で生ごみや動物の死骸も食べる。



■生態■

カラスは全身が黒く、鳥類の中で最も知能が発達していると言われています。巣は樹上の小枝を組んで作りますが、最近では電柱や看板に作ることもあります。



金谷委員長の一言アドバイス！

最近では、カラスがゴミ袋を突いて生ごみを持ち去る光景をよくみますが、これを防ぐには、生ごみとカラスの物理的隔絶が必要となってきます。

カラスが増えた原因として、人間が生ごみ（栄養価の高い餌）をカラスの見えるところに放置したことや、農地に捨てた残さ等が原因と言われています。

対策として自治体ごとのルールに則り、ゴミ袋を突かれないようネットで覆ったり、カラスが見えないよう箱に入れたり適切に処理することで、被害を抑えることができます。また、こういった対策は一時的なものでは意味がありませんので、被害を軽減させるためにも私たち一人ひとりがゴミの管理を長期的に気を付けていきましょう。



どれくらいお得になるのか
試算してみましょう。



税率 (所得税・住民税)	保険料 (月額) 2万円	5万円	6万7千円
15%	36,000円	90,000円	120,600円
20%	48,000円	120,000円	160,800円
30%	72,000円	180,000円	241,200円

※月額2万円～6万7千円の間で自分に合った掛金の保険料を選ぶことができ、上の表内の金額が年間の節税効果となります。

少しでも興味を持たれた方は、
お気軽に農業委員会事務局
(☎43-2191)に
お問い合わせください。



月額2万円掛けるだけでも、
年間最低3万6千円節税に
なるんだね



いったいどれくらい
お得になるんじゃ？



農業者年金は、公的年金ですので支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象になります。さらに、将来受け取る年金は、公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば、公的年金等の額が120万円までは全額非課税となります。

農業者年金のお得ポイントその③!!
◆税制面でしっかりサポート◆

～お米の収穫祭～ 主催：ビッグファーマー野田川

稲刈りは
僕に任せて!!



稲穂がきれいな黄金色に染まる10月6日(日)、ビッグファーマー野田川主催でお米の収穫祭が、与謝野町商工会館の前で開催されました。
当日は、大阪府や兵庫県などの遠方から来られた消費者など総勢11名の参加がありました。6月の田植体験祭りに植えた苗も子供たちの肩の位置ほどに成長し、手刈りするには少しコツがあるようですが参加者のみなさんは四苦八苦しながら刈り取られていました。刈り取った稲はもち米で、参加者は自分たちでついたきたてのお餅をおいしそうに頬張っていました。

稲刈り体験のほかにも、餅つき体験・細縄ない競争などが行われ、特に子供たちには農業ウルトライズが人気なようで豪華景品を目指して大盛況となりました。

参加者からは「このお米を食べたら他のお米が食べられなくなるほど美味しい」と声がかかるなど、与謝野町のお米が消費者に好評価をいただいていることがうかがえます。

最近「食育」という言葉をよく耳にしますが、こういったイベントを通じて子供たちが食のありがたさを感じてもらえることが一番なのではないでしょうか。

今年で19回目を迎えたこのイベントは、主催側メンバーの高齢化に伴い残念ながら今年で最後を迎えることになりましたが、ビッグファーマー野田川 会長の伊達良一さんは「このイベントが最後を迎えたことは残念に思っておりますが、今後は次世代の農業者に期待したい」と未来の担い手に思いを馳せていました。



つきたてのお餅を
コロコロ...

よいしょ!
よいしょ!



刈り取った稲を束ねる方法を
教えている伊達一志さん(左)と
自須定義さん(右)

子供用の杵でいっぱい
お餅をつく子供たち



ビッグファーマー
野田川のみなさん、
今までお疲れ様
でした。



編集後記

今年は台風による被害が全国でありましたが、それでもお米の出来高は良好と聞いて一安心しております。最近では耕作放棄地の増加、後継者不足等の問題も増加の一途をたどるばかりであり、これから農業の情勢も一層厳しくなりそうです。

ですが、与謝野町では新たに就農された方が数名いらっしやいます。これからの地域の担い手として頑張っていただけることを期待するとともに心強く思っております。



(野口 浩市 委員)

広報編集委員

- 委員長 金谷 肇
- 副委員長 増田 乙久
- 委員 野口 浩市
- 委員 糸井 裕一
- 委員 西川 千榮子
- 委員 白須 邦子